

K-RELEASE

企業局情報通信

K-RELEASE VOL.169

静岡県企業局

電話 054-221-2153

F A X 054-251-5381

発行 平成30年6月25日

～地域に愛される景観・環境配慮型工業団地を目指して～

「富士山麓フロンティアパーク 小山」植樹会

を開催しました！

平成30年5月30日に小山町との共催で、企業局が整備を進めている「富士山麓フロンティアパーク 小山」（小山町湯船地内）において、植樹会を開催しました。

当日は、環境教育の一環として、小山町内5つの小学校の3年生137名が参加し、地元ボランティアの皆さんの協力をいただきながら、約700本の苗木を宮脇方式と呼ばれる植樹方法で植えました。

苗木は、国際生態学センター 村上上席研究員や横浜ゴム株式会社三島工場の皆様の指導のもと、平成27年秋に町内の神社などで拾ったどんぐりから地元ボランティアの皆さんと一緒に育てたアカガシ、エノキ、ケヤキ、アオキなどの地域由来のものを植えました。

当日の天気予報は雨でしたが、薄日も射す天候となり、児童たちの歓声がひびくにぎやかな植樹会となりました。

小山町の天野文子教育長にも、「子どもたちがとてもいい体験ができた。」と喜んでいただきました。

宮脇方式とは、苗木を高密度に植えることにより、競争力が活発化し成育が促進される植樹方法で、根を深く張るため災害に強いといわれています。



植樹全体状況



児童たちによる植樹



北郷小



須走小



成美小



北郷小



明倫小



足柄小

植樹後の集合写真

CNF製品開発最前線 シンコー技研株式会社

企業局が造成、分譲している「富士山麓フロンティアパーク 小山」の分譲契約第1号の**シンコー技研株式会社**様は、セルロースナノファイバー（CNF）の受託開発も手掛けている企業です。

今回、シンコー技研本社（東京都千代田区神田紺屋町38番地）を訪問し、府川通博取締役会長、府川毅代表取締役から詳しいお話を伺いました。

シンコー技研株式会社はどんな会社か教えてくださいー

創業から45年にわたり、ファインケミカルの研究開発及び製造に携わっている会社です。これまでに培った技術と蓄積したノウハウをベースに特殊品を中心とするオリジナルブランド製品の開発・生産と受託生産などの外部開発支援の2本柱で事業展開しています。

外部開発支援では、受託生産だけではなく、ラボスケールから量産化の前段階であるベンチスケールへのスケールアップ検討を得意としており、顧客からの要望を迅速確実に行うことをモットーとしております。特に、スケールアップ検討において、顧客から示された製造方法をトレースするだけではなく、提案開発型企業として、機能解析、分子設計により反応効率や製品性能が向上する製造方法の提案にも積極的に取り組んでいます。

扱うものはファインケミカル全般です。どんな顧客の要望にも応えられるよう、日々技術力を高めるための社員教育にも力を入れています。

CNFに取り組んだきっかけは？ー

現在、膨大な種類の素材が存在していますが、大半の素材は用途が見つからない、あるいは限定した使い方のみで有効に活用されていない状況にあります。それらの素材の価値を再発見し、利用することにより既存の製品に新たな付加価値をもたらし、新しい市場を生み出します。当社では、常に新素材に注目し、例えば、カーボンナノチューブなどの新素材を対象とした研究テーマに取り組んでまいりました。

その結果、各種ポリマーの表面処理剤、親水・親油化剤などで従来品の機能を上回る優れた新商品を市場に提供しています。

CNFの原料は木材パルプであるので、近年の天然志向にマッチする新素材として、4～5年ほど前から注目し、情報収集を行ってきました。

当初は、CNFの機能性が十分に活用されていませんでしたが、近年では用途開発が進み、CNFを混合することで消臭機能を付与した紙おむつなどの製品も出てきております。当社もCNFによる新たな付加価値、新たな市場の創出のため、具体的な内容は申し上げられませんが、いくつかの研究テーマについて、本格的な取組を開始しました。

今後の展望は？ー

現在、各社が取り組んでいるCNF関係の主な研究テーマは、プラスチックとの親和性向上や、もともと水分散体で運ばれるCNFの運搬性向上などです。これらの研究に必要な、CNF表面への機能性付与や粉体化技術などは当社の得意分野であり、CNF関連用途開発の進捗に伴い、当社の事業もますます拡大するものと考えております。

最後にひとことお願いしますー

「富士山麓フロンティアパーク 小山」に進出することで、地元となる小山町に貢献する企業を目指します。優秀な技術者を地元から雇用するだけでなく、1ターン・Uターン就職者を増やし、小山町が若い活力のある町になる一助となれるよう頑張ります。



取締役会長 府川通博さん



代表取締役 府川毅さん

県民の日イベント

浄水場の施設見学会を開催します

水の大切さや水をつくる仕組みについて、県民の皆様への理解を深めていただくことを目的とし、浄水場の施設見学会を開催します。施設見学のほか、水道に関するクイズや実験など、実際に見て・ふれて学べるイベントを予定しています。

普段はなかなか見る機会のない浄水場へ、皆様お誘い合わせの上、是非、ご来場ください。

寺谷浄水場と
都田浄水場は
8月2日(木)に
開催します!!



開催日	開催時間	浄水場名	問い合わせ先
8月2日(木)	10:00～12:00 13:30～15:30	寺谷浄水場 (磐田市寺谷 2258)	西部事務所 (TEL) 0538-38-1271
8月2日(木)	10:00～12:00 13:30～15:30	都田浄水場 (浜松市北区都田町 9436)	西部事務所都田出張所 (TEL) 053-428-3850
8月21日(火)	10:00～15:00	中島浄水場 (三島市中島 143)	東部事務所柿田川支所 (TEL) 055-977-2724
8月21日(火)	9:30～15:00	富士川浄水場 (富士市中之郷 2100)	東部事務所 (TEL) 0545-81-1360

国内最高峰の自転車国際トラックレース “ジャパントラックカップ”を観戦しに行こう!

国内最高峰の自転車トラックレース“**ジャパントラックカップ**”が伊豆ペロドロームを舞台に開催されます。

国内外のトップアスリートのレースが観戦できる絶好のチャンスです。自転車好きの方はもちろんのこと、まだ自転車レースを観たことがない方は、是非この機会に自転車競技を観戦してみませんか!!

大会名：寛仁親王記念ワールドグランプリ ジャパントラックカップ
日 時：平成30年7月6日(金)～7月8日(日)
場 所：伊豆ペロドローム(伊豆市大野1826)
競技種目：ケイリン・スプリント・スクラッチ・マディソン・オムニアム



Photo:Hideaki Takagi

伊豆ペロドロームは、東京2020オリンピック・パラリンピックの会場にもなります。7月下旬には、オリンピック開幕2年前イベントも開催予定!ご注目ください!!

レース情報、会場アクセスについては、公式ウェブサイト
を御覧ください。

ジャパントラックカップ 2018

検索

水道事業の業務状況(平成30年5月25日現在)

5月の使用水量は、前年度同期比で、榛南水道は100.2%と増加しましたが、駿豆水道は90.7%、遠州水道は96.6%と減少し、全体では95.9%となっています。(単位:千m³、%)

水道名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			5月分	累計	5月分	累計	累計
駿豆	当該年度	100	3,000	6,100	960	1,942	31.8%
	前年度同期	100	3,000	6,100	1,058	2,140	35.1%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	90.7%	90.7%	
榛南	当該年度	27	810	1,647	460	948	57.6%
	前年度同期	27	810	1,647	459	923	56.1%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	100.2%	102.7%	
遠州	当該年度	292	8,763	17,818	4,799	9,890	55.5%
	前年度同期	292	8,763	17,818	4,970	10,206	57.3%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	96.6%	96.9%	
合計	当該年度	419	12,573	25,565	6,219	12,780	50.0%
	前年度同期	419	12,573	25,565	6,487	13,269	51.9%
	前年度同期比	100.0	100.0%	100.0%	95.9%	96.3%	

工業用水道事業の業務状況(平成30年5月25日現在)

5月の使用水量は、前年度同期比で、静清工水は109.6%、中遠工水は105.3%、西遠工水は108.4%と増加しましたが、柿田川工水は98.3%、富士川工水は98.2%、東駿河湾工水は97.5%、湖西工水は99.0%と減少し、全体では99.2%となっています。(単位:千m³、%)

工水名	基本水量(日量)		基本水量 a		使用水量 b		使用率 b/a
			5月分	累計	5月分	累計	累計
柿田川	当該年度	100	3,000	6,100	2,894	5,884	96.5%
	前年度同期	100	3,000	6,100	2,942	5,953	97.6%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	98.3	98.8	
富士川	当該年度	104	3,127	6,359	2,364	4,616	72.6%
	前年度同期	104	3,127	6,329	2,407	4,725	74.7%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.5	98.2	97.7	
東駿河湾	当該年度	370	11,085	23,130	7,694	16,177	69.9%
	前年度同期	402	12,073	24,548	7,891	16,477	67.1%
	前年度同期比	91.9	91.8	94.2	97.5	98.2	
静清	当該年度	53	1,570	3,143	1,108	2,284	72.7%
	前年度同期	52	1,565	3,136	1,011	2,041	65.1%
	前年度同期比	100.3	100.3	100.2	109.6	111.9	
中遠	当該年度	43	1,289	2,630	457	991	37.7%
	前年度同期	44	1,297	2,620	435	920	35.1%
	前年度同期比	98.1	99.3	100.4	105.3	107.8	
西遠	当該年度	41	1,237	2,486	666	1,413	56.8%
	前年度同期	42	1,247	2,507	615	1,286	51.3%
	前年度同期比	99.2	99.2	99.2	108.4	109.9	
湖西	当該年度	17	510	1,020	271	576	56.4%
	前年度同期	17	510	1,020	273	564	55.3%
	前年度同期比	100.0	100.0	100.0	99.0	102.1	
合計	当該年度	728	21,818	44,868	15,454	31,941	71.2%
	前年度同期	761	22,819	46,260	15,574	31,966	69.1%
	前年度同期比	95.6	95.6	97.0	99.2	99.9	

* 基本水量：給水を受けようとする市町や使用者が申請し、企業局が決定した予定水量

* 使用水量：企業局が市町や使用者に供給した水量